

## レファレンスに役立つ健康情報コアリスト

## 1. 病気について調べる

1-1. 総合

家庭の医学 オールカラー版 第 2 版 野村馨総監 成美堂出版 2013.5 8,951p 22cm  
978-4-415-31538-6 2,800 円

患者と医療スタッフとのコミュニケーションを助けるツールとして企画されている。構成は「新しい治療技術」「人体の構造」「症状インデックス」「病気の基礎知識」「生活習慣病の知識と予防」「リハビリテーション」「家庭での介護」「応急手当」「妊娠・出産と育児」「薬の正しい使い方」「医者・病院のかかり方」「医学用語解説」。カラー写真・イラストもあり読みやすい。病気の基礎知識では、症状・特徴以外に受診科や病気の原因、治療について解説。「医者・病院のかかり方」では医療保険制度の説明もある。再生医療などを含む最新医学事情を約 1600 収録。医学用語解説有り。索引有り。

家庭医学大全科 BIG DOCTOR 6 訂版 高久史磨[ほか] 総監 法研 2010.10 2980,64p 23cm  
978-4-87954-820-7 7,000 円

構成は「体の仕組みとはたらき」「症状からみた病気」各部位による「病気とけがの知識」臨床検査の受け方や応急手当、病院の選び方や薬の正しい付き合い方など「健康生活の基礎知識」「漢方の基礎知識」が掲載されている。字は大きくカラーイラストもあり読みやすい。特に歯と歯肉の項目は病気の他に歯冠修復や洗口剤などの日常の手入れの記載があり、多岐にわたっている。索引有り。「病気とけがの知識」編の参考文献が掲載されている。

NHK きょうの健康大百科 日本放送出版協会 2010.4 487 p 26cm 978-4-141-87050-0 3,000 円

テレビ放映されている「きょうの健康」の番組内容をさらに深めて、病気の診察の受け方、検査値の読み方、食事の選び方、救急処置などが約 120 名の専門家によって書かれている。収録病気数は約 150 と少なめだが、文字や図が大きく読みやすい。構成は「カラーで見る からだの構造」「健康診断・検査値の見方」「中高年の気になる病気」「食事の工夫で病気を予防」「専門医がすすめる健康体操」「これだけは知っておきたい病気の知識」「薬の基礎知識」。病気の知識では受診科や受診のタイミング、治療のアドバイスも掲載。薬の基礎知識には高齢者の薬についての項目もある。索引有り。

MedlinePlus Trusted Health Information for You.

(米国国立医学図書館:U. S. National Library of Medicine, NIH:National Institutes of Health)

<http://www.nlm.nih.gov/medlineplus/> 無料公開

表記：英語、スペイン語

米国の一般市民が病気や治療法などについて知りたいとき、まずアクセスするページとして開発されたサイト。英語、スペイン語に対応。現在 950 を超える病気、症状、健康状態について、治療法や最新情報など信頼性の高い情報を得ることができる。疾患の他にも、治療手技や検査、死別、性、代替医療などのトピックスもある。他に医学百科事典、薬剤情報なども。

[English] MedlinePlus will direct you to information to help answer health questions.

[español] MedlinePlus le ayuda encontrar las respuestas que usted busca en temas de salud.

## 1-2. 辞書・事典

ステッドマン医学大辞典 英和・和英 改訂第 6 版 同編集委員会 メジカルビュー社 2008.2  
2063, 105, 432p 22cm 978-4-7583-0021-6 16,000 円

Stedman's medical dictionary 第 28 版 (2006 年刊行) の日本語訳版で、5 年ごとに改訂されている。英語医学用語約 105,000 語をアルファベット順に配列。語義説明は簡潔だが収録語数が多く用語の特定に役立つ。同義語・類義語・発音記号を併記。カラーイラスト・写真約 700 点は重要項目の理解補助を促す。巻末の和英索引には形容詞を含む約 100,000 語が収録され和英辞典としても活用可能。医学略語一覧などの付録も豊富。『コ・メディカル版 ステッドマン医学辞典 英和・和英』2010.4 もあり。

医学書院医学大辞典 第 2 版 医学書院 2009.2 3538p 22cm 978-4-260-00582-1 18,000 円

医学・医療に関連した広範な分野・領域から収録。見出し語は、解説語約 5,200 語、検索語約 100,000 語を五十音順に配列。同義語は見出し語と厳密に対等な関係にある用語に限定して併記。カラー写真・色図合わせて約 2,500 枚を掲載。ノーベル医学生理学賞の受賞者をはじめ、医学史上の重要人物の業績を簡単に掲載。また冠用語、疾患用語、検査法などを中心に、歴史的に重要な発見・開発に関する項目には初めて報告された時のオリジナル文献あるいは重要参考文献を紹介。巻末の欧文索引には日本語が併記され用語探索に便利である。

南山堂医学大辞典 = NANZANDO'S MEDICAL DICTIONARY 第 20 版 南山堂 2015.4 3101p 22cm  
978-4-525-01080-5 14,000 円

医学全領域に加え、関連諸領域を含んだ総合医学辞典。1954 年に発刊され、60 年以上にわたり版を重ねている。見出し語は約 40,000 語で 50 音順に並べられており、ほとんど全ての見出し語に振り仮名が振られている。新しい用語のみならず、歴史的意義があると思われる用語も収録。見出しには、同義語や別称も併記しており、それらも見出し語として掲載され、その語から検索できるようになっている。また、解説文中の用語で、別途項が立てられているものには印がつけられており、関連項目が参照しやすい。巻末の欧文索引には日本語の併記あり。

現代精神医学事典 加藤敏[ほか]編 弘文堂 2011 1391p 22cm 978-4-335-65143-4 18,000円

精神医学・精神科医療のあらゆる分野から厳選した3,000以上の項目を網羅した事典。各項目の見出しでは、事項・人名を一括して50音順に配列している。本文の後には【文献】の項目を設けて、参考文献と主著を掲載している。項目名だけではなくキーワードからの検索にも対応できるように、和文、欧文、人名、執筆者名の4種の索引と、参考文献の一覧を巻末に備えている。

### 1-3. 図版

からだの地図帳 新版 講談社編 佐藤達夫監 講談社 2013.11 213p 30cm 978-4-06-261025-4  
4,000円

24年ぶりの改訂。人体の構造と働きの初歩的理解に役立つ図譜集。頭部と頸部、胸部、腹部、上肢と下肢、全身の5章構成。胸部の章は循環器系と呼吸器系、腹部の章は消化器系、泌尿器系、生殖器系で構成。700点に及ぶカラーイラストを収載。精緻な描写で把握しやすい。実物大イラストも多数収録。項目・臓器ごとに位置、形、大きさ、構造、働きなどを解説し、各章末でおもな病気を詳説する。用語は『解剖学用語』（日本解剖学会監 解剖学用語委員会編 医学書院）に掲載されていなければならないべく掲載し、新聞・雑誌等の参照時に調べやすくなっている。巻末：事項索引、組織学の基礎知識、からだのデータ。

こどもの病気の地図帳 鴨下重彦, 柳澤正義監 講談社 2002.11 181p 30cm 978-4-06-206605-1  
4,000円

乳児期以降の主要な疾患を見開き2ページに、カラーイラストを多用し解説している。病気の原因、症状、経過についてわかりやすく記述している。関連のある病気へのガイドがあり、医学用語にはふり仮名が付けられている。巻末：現行予防接種一覧（2002.10現在）・索引。

病気の地図帳 新版 山口和克監 講談社 2000.11 181p 30cm 978-4-06-208571-7 4,000円

100以上の代表的疾患を見開き2ページに、豊富なカラーイラストを使い解説している。病気の基本的特徴を理解することを目指して編集され、治療についてはごく簡単に記述されている。頭と首、胸部、腹部、全身の4章構成。関連のある病気へのガイドがあり、医学用語にはふり仮名が付けられている。巻末：索引

### 1-4. 病気と治療法について調べる

内科学書 改訂第8版 小川聡総編集 中山書店 2013.10 7分冊 3,000p 26cm 978-4-521-73775-1  
29,000円

医学生のテキストとして、臨床に出てからも使える幅広い範囲をおさえた内科学書。「どうしてそうなるのか」についても解説がある。7 分冊の内容は次の通り。内科学総論、臨床症状、感染性疾患、膠原病・リウマチ性疾患、アレルギー性疾患・免疫不全症、呼吸器疾患、循環器疾患、腎・尿路疾患、消化管・腹膜疾患、肝・胆道・膵疾患、内分泌疾患、代謝・栄養疾患、血液・造血器疾患、神経疾患、基準値一覧、総索引・目次。

今日の治療指針 私はこう治療している 1959 年版－医学書院 1959－年刊 27cm

疾患に対する最新の治療法を解説する年鑑。2015 年版では頻度の高い疾患を中心とする 1,128 項目を、救急医療、中毒性疾患、介護に関わる問題などに分け収録する。各章の冒頭で各系統疾患の最近の動向を解説し、各項目では具体的治療法、病態と診断、処方例などを示す。巻頭に CT、MRI のカラー図譜、巻末付録に臨床検査データ一覧、診療ガイドラインなどがある。記述は専門家向けだが、収録項目が多く疾患名などを索引から検索しやすいので、医学用語の確認に役立つ。ポケット版 (19cm)、「今日の精神疾患治療指針」等、各科版がある。

疾患・症状別今日の治療と看護 南江堂 改訂第 3 版 2013 22cm 978-4-524-26804-7  
9,000 円

800 項目におよぶ疾患・症状を「主要症状の治療と看護」、「各種疾患の治療と看護」の 2 章に分け網羅している。それぞれの疾患については、原因、症状と診断、治療の実際、看護のポイントを専門医が解説している。本来は、看護師・看護学生の自己学習や教育・研修のための資料だが、一般市民が各種症状へのより深い理解を得るための利用も可能である。

病気がみえる Vol. 1～10 医療情報科学研究所編 メディックメディア 2008-2014 26cm  
本書は、医師、看護師、薬剤師など医療の現場スタッフの教育支援を目的に発行されたテキストで、現在までに「消化器」、「循環器」、「糖尿病・代謝・内分泌」、「呼吸器」、「血液」、「免疫・膠原病・感染症」、「脳・神経」、「腎・泌尿器」、「婦人科・乳腺外科」、「産科」が刊行されている。専門書ではあるが、シリーズタイトルが表すように図版が多く、価格も専門書としては比較的廉価であるので、公共図書館でも入手がしやすい。総論で基礎的な知識を掲載し、各疾患では病理生態や検査、治療と知った臨床的な理解が深められるよう構成されており、医療系の学生のみならず患者・一般市民にとっても手に取りやすいシリーズである。

自殺予防総合対策センター (独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所自殺予防総合対策センター) <http://ikiru.ncnp.go.jp/ikiru-hp/index.html>

自殺予防に向けての政府の総合的な対策を支援するために、2006 年 (平成 18 年) に開設された自殺予防総合対策センターのウェブサイト。メニューでは、自殺予防に関する刊行物や研修資料、統計など PDF ファイルでダウンロードできる資料や関係機関のリンク集が充実している。各都道府県の自殺予防対策に関係する機関を通覧できる「地方自治体の自殺対策」、国や地方自治体、政令市の相談窓口のリンク集である「自殺総合対策窓口一覧」、子育て、児童虐待、いじめなど自

殺要因となる問題の相窓口のリンク集「いきる・ささえる相談窓口（都道府県・政令指定都市別の相談窓口一覧）」などが整備されている。

### 1-5. 臨床検査

今日の臨床検査 2015-2016 櫻林郁之介監 南江堂 2015.1 700p 19cm 978-4-524-26155-0  
4,800 円

2 年毎改訂臨床医の日常診療に於ける検査、検査に関わる医療関係者に必携な書である。2 年ごとに全面改訂する最新の検査法を掲載。何を知るための検査か、検査方法、判読のポイントを実践に則して判りやすく解説。基準値・異常値を示す病態、保険点数が一目でわかる。巻末に疾患別索引が設けられ、主要な疾患名から必要な検査項目が容易に検索できる。

臨床検査法提要 改訂第 34 版 金井正光監 金原出版 2015.6 1970p 22cm 978-4-307-05042-5  
15,000 円

広範な臨床検査法の方法論にもとづいて 21 世紀の臨床検査領域をめざし、バイブルとすべく父子 2 代にわたり改訂を重ねた書である。20 章にわたり様々な検査を網羅し、記載事項は定評あるもので必要にして十分な情報量を得られる。付録に各種臨床検査の基準範囲一覧・臨床検査用略語がある。

看護に役立つ検査事典 野中廣志著 照林社 2015 252p 19cm 978-4-796-52352-3 2,200 円

看護業務上接することの多い検査を網羅した簡便な検査マニュアル。検査ごとに「検査の意味」「異常の原因」が掲載されている。一般に行われている検査を対象に、判りやすく 1～2 頁で簡潔に解説してある。付録（輸血に伴う副作用のメカニズム、バランスシート、ビタミンの働き、最近の分類）あり。

### 1-6. 診療ガイドライン

医療情報サービス Minds（マインズ）（公益財団法人日本医療機能評価機構）

並列タイトル Minds（マインズ）ガイドラインセンター <http://minds.jcqh.or.jp/n/>

無料公開

注記 厚生労働省委託事業：EBM(根拠に基づく医療)普及推進事業（平成 23 年度から）

このサービスは質の高い医療の実現を目指して、患者と医療者の双方を支援するために、診療ガイドラインと関連情報を提供することを目的としている。一般向けの診療ガイドラインでは、病気や治療法について知りたいときの手助けになるよう、医学的な情報や専門医の助言をまとめた文書で、やさしい言葉、図や絵を使って説明している。カテゴリ別に、がん、脳・神経、筋・骨・関節、心臓と血管、呼吸器、消化器、歯科・口腔、腎臓・泌尿器、内分泌・代謝・血液、ア

アレルギーと膠原病、皮膚・目・耳・鼻・のど、女性の健康・妊娠・出産、小児、メンタルヘルス、感染症、健診・予防、救急救命、その他がある。

東邦大学・医中誌 診療ガイドライン情報データベース（東邦大学医学メディアセンター・NPO 法人医学中央雑誌刊行会との共同主宰）<http://guideline.jamas.or.jp/> 無料公開

主に日本の学会などの機関で作成、翻訳され公表された診療ガイドラインの情報について調べることができる。原則毎月1日更新。東邦大学および医中誌がそれぞれの基準で収集した診療ガイドライン情報を併せて収録。医療倫理や動物実験の指針など、診療ガイドライン以外の指針も含んでいる。ガイドラインは単行書や医学雑誌など様々な形で公表されており、インターネットで公開されているものにはリンクアイコンが表示され、リンクを張っている。なかでも「フルテキスト」アイコンがあるものはクリックするとガイドラインが直接閲覧できる2014年4月から共同主宰。

#### 1-7. 文献データベース

医中誌 Web（NPO 法人 医学中央雑誌刊行会）

<http://login.jamas.or.jp/enter.html>（法人向け）

[http://www.jamas.or.jp/service/ichu\\_p/index.html](http://www.jamas.or.jp/service/ichu_p/index.html)（医中誌パーソナルWeb）

有料

契約形式：法人向けサービス「医中誌 Web」・個人向けサービス「医中誌パーソナルWeb」

大学・学協会・研究所・病院・医書系出版社などから発行されている雑誌、営業誌、学会等の会議録、講演集、公共資料などから採録した国内医学文献情報データベース。利用は有料。国内発行の、医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物、のべ約5,000誌から収録した約1,000万件の論文情報を検索することができる。個人契約もできる。無料体験版あり

関連データベース：東邦大学・医中誌 診療ガイドライン情報データベース(1-6 診療ガイドラインにあり。)

国立国会図書館サーチ蔵書検索・申込システム 雑誌記事索引（国立国会図書館）

<http://opac.ndl.go.jp/> 無料公開

国立国会図書館で記事を採録した雑誌（雑誌記事索引採録誌）に掲載された各記事・論文について、記事のタイトル・著者名などから検索できる。登録利用者は検索結果から貸出・複写・閲覧予約の申込みができる。検索は年代ごとに区切られている。なお、採録の方針として医学については専門家以外の利用に重点を置いている。

関連データベース：国立国会図書館サーチ（様々な機関のコンテンツを統合的に検索するシステム）NDL 雑誌記事索引 <http://iss.ndl.go.jp/>

CiNii サイニィ :NII 学術情報ナビゲータ (大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所) <http://ci.nii.ac.jp/> 無料公開 (一部有料あり)

「CiNii Articles - 日本の論文をさがす」 :日本の学術論文を中心とした論文や図書・雑誌などの学術情報を検索できるデータベース・サービス。論文情報約1,700万件、本文約400万件。複数のデータベースから論文情報を収録したコレクションである。基本サービス (無料) は論文検索及び論文に関する簡略情報 (論文集、執筆者等)、一部の無料論文本体の閲覧サービス。付加サービス・論文本体閲覧サービス (有料) ではさらに論文に関する詳細情報 (引用情報等)、論文本体および論文掲載雑誌の所在情報等の閲覧ができる。

「CiNii Books - 大学図書館の本をさがす」 :全国約1,200の大学図書館等が所蔵する約1,000万件の本の情報。目的の本の所在情報等の閲覧ができる。

JDreamIII (株式会社ジー・サーチ)

<http://jdream3.com/> 有料

科学技術文献情報の文献データベース。科学技術系ジャーナル、学会誌、協会誌、企業・大学・独立行政法人・公設試験場等の技術報告、業界誌、臨床報告等を収集。情報源が幅広いので、医学系のJMEDPlus (国内発行の医学、薬学、歯科学、看護学、生物科学、獣医学等に関する文献情報を1981年から収録)・MEDLINE (米国国立医学図書館が作成・提供する医学およびその関連領域を対象とする文献情報)に限らず科学技術全分野の幅広い検索ができる。2012年度末に独立行政法人科学技術振興機構から株式会社ジー・サーチへ移管。特許データベース (JSTPatM) が対象から外れた。機関・個人向け従量プラン、機関向け固定プランあり。

[和雑誌特集記事データベース]

北里大学 雑誌特集記事検索システム (北里大学)

<http://mlib.kitasato-u.ac.jp/newsystem/pub/> 無料公開

対象誌は北里大学医学図書館および北里大学看護学部図書館で受け入れている和雑誌(1987-最新)。特集記事名 (AND OR)、雑誌名、発行年、MeSH、分類(看護)、特集記事IDで検索可能。

和雑誌特集記事索引データベース (東京大学医学図書館)

<http://www.lib.m.u-tokyo.ac.jp/cgi-source/tokushu-1.html> 無料公開

東京大学医学図書館で受け入れた医学・看護学関係の和雑誌に掲載されている特集記事 (シンポジウム、座談会等も含む)。更新頻度:毎月一回。

## 2. 医療機関・患者会について調べる

### 2-1. 国内の病院・医療関係機関

関東病院情報 1964年度版— 医事日報 1964— 年刊 26cm

関東1都6県内の2500余りの病院を掲載。ホームページがない病院も掲載。掲載項目は所在地、連絡先、URL、診療科目、病床数、経営体、開設年月、救急等指定、医療サービス・設備、併設・介護・福祉施設などの関連施設、疾患名・手術件数、医療機器、施設基準等、入院患者数・平均在院日数、医療従事者数、特色、院長・各科長・医師・事務長の氏名、各医師の担当分野などがある。また、地域内での移転、統合、廃院の情報も掲載。『病院情報』として「北海道・東北」「中部」「近畿」「中国・四国」「九州・沖縄」など全国6ブロックの出版がある。毎年発行されている。2001年版までは書名が『関東病院名簿』。

#### ◆インターネット情報源

医療安全支援センター総合支援事業（医療安全支援センター総合事業）

<http://www.anzen-shien.jp/> 無料公開

医療に関する患者や患者の家族などからの相談や苦情に対応するために設立された「医療安全支援センター」を紹介するサイト。全国のセンターの名称、相談受付曜日・時間、相談受付方法、連絡先を掲載する。

けんぽれん病院情報 ぼすびたる！（健康保険組合連合会）

[https://www.kenporen-hios.com/reference/whatsnew/site\\_top\\_init.do](https://www.kenporen-hios.com/reference/whatsnew/site_top_init.do) 無料公開

全国約9,000の病院の情報を提供。診療科目や診療時間だけでなく、診断・治療法、専門医に関する情報、インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオンの取り組み状況、病院の得意分野などを調べることができる。

公益財団法人 日本医療機能評価機構（公益財団法人日本医療機能評価機構）

<http://jcqhc.or.jp/> 無料公開

病院機能評価についての解説、認定病院の一覧、病院機能評価結果をみることが出来る。評価結果は都道府県名・所在地・病院名、評価項目から検索できる。

ひまわり 東京都医療機関案内サービス（東京都福祉保健局）

<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13tomnlt.asp> 無料公開

都内の医療機関の場所や診療の内容などが精神科、助産所、歯科、も含め診療の領域で検索できる。スマートフォンにも対応している。



WAM NET (独立行政法人福祉医療機構)

<http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/> 無料公開

全国の病院・診療所のほか、介護保険・障害者福祉・高齢者福祉サービスの事業者、児童福祉施設などを検索できる。サービス提供機関の情報として各自治体の医療機能情報及び緊急・夜間診療情報が得られる。

### 2-3. 患者会・自助グループ

#### ◆インターネット情報源

楽患ねっと (NPO 法人 楽患ねっと)

<http://www.rakkan.net/> 無料公開

患者会検索では、患者会・患者団体をキーワードや 50 音で検索できる。そのほか、病気に役立つ情報検索として、病名別の情報検索、キャンサーギフト (がん患者と家族のコミュニティサイト) や患者会がない疾病の患者さんのための希少疾患向けメーリングリストがある。「医療コーディネーターによる医療相談」「セカンドオピニオンガイド」等あり。

難病情報センター (公益財団法人 難病医学研究財団/難病情報センター)

<http://www.nanbyou.or.jp/> 無料公開

難治性疾患克服研究事業の臨床調査研究分野の対象疾患、研究奨励分野に関する患者会等の情報が掲載されている。数は少ないが難治性疾患以外で掲載依頼のあった患者会情報もある。

日本患者会情報センター (日本患者会情報センター)

<http://www.kanjyakai.net/> 無料公開

患者団体マッチングデータベースを作成し、政策立案者、学会関係者、医療機関、医育機関等に患者団体に関する情報提供を行っている。

### 3. 薬を調べる

医者からもらった薬がわかる本 1988 年版— 医薬制度研究会著 法研 1988— 隔年刊 21cm

国内で使用されている医療医薬品のうち、処方されることが多い約 1,200 品目の内服薬・外用薬・一部の注射薬・漢方薬を掲載する一般向けの事典。繁用されている内服薬は写真も掲載。索引は一般名と商品名の数字・欧文・50 音索引、薬本体にある数字やアルファベットから検索できる識別コード索引、主な病気ごとに処方される薬剤を検索できる病気別の薬索引がある。薬の解説では、薬の成分と効能、処方目的、作用・副作用、最初に特許を取った先発医薬品とその特

許が切れた後に発売された後発医薬品（ジェネリック）の商品名とメーカー名および保険薬価、主要先進国での承認発売状況、妊娠中の薬の危険度などを記載する。

日本医薬品集 一般薬 日本医薬情報センター編（1978－2005 版）、日本医薬品集フォーラム監修（2006－） じほう（薬事時報社）1978－ 年刊 26cm

国内の薬局・薬店・ドラッグストアなどで販売されている一般用医薬品・医薬部外品約 13,000 品目の添付文書情報を掲載している。本文は薬効別（かぜ薬など）に分類し、薬効郡ごとに医薬品名の英数字・50 音別で配列している。各医薬品の製品名、成分、効能・効果、用法・用量、希望小売価格などが記載されている。索引は数字・欧文・50 音索引がある。巻末には医薬品の発売および販売元の会社住所録がある。

日本医薬品集 医療薬 日本医薬情報センター編（1978－2005 版）、日本医薬品集フォーラム監修；じほう編（2006－） じほう（薬事時報社）1978－ 年刊 26cm

医療用医薬品（医師の処方箋に基づく医薬品）約 19,000 品目の添付文書情報を掲載。医薬品名の 50 音順で配列し、製品名、効能・効果、用法・用量、禁忌・副作用情報を含む使用上の注意などを記載。漢方薬・生薬も掲載がある。後発医薬品にはマークがあり一目で判別可能。索引には一般品名および商品名の 50 音・数字、略号があり、本文後には製剤識別コード一覧、会社住所一覧、薬剤師会が開設する消費者くすり相談窓口一覧がある。他に CD-ROM 版の『日本医薬品集 DB』が発行されている。

今日の治療薬 解説と便覧 1977 年版－ 南江堂 1977－ 年刊 19cm

医療用医薬品からよく使用されるもの、重要なものの添付文書情報を掲載。ジェネリック医薬品も掲載。掲載点数は明示されていないが、コンパクトな体裁で内容も簡潔。薬効別に解説と便覧があり、解説では薬の特徴や使用法、注意点を記載し、便覧では各薬剤の一般名と商品名、薬価、用量・用法、副作用情報などを記載している。巻末に解説事項の索引、識別コード索引、便覧薬剤（一般名・商品名）の和文・欧文索引がある。

治療薬マニュアル 1990 年版－ 北原光夫〔ほか〕編 医学書院 1990－ 年刊 19cm

医療用医薬品の約 1,6000 品目の医薬情報を掲載。臨床上重要な添付文書情報を見やすく再構成。網羅的な『JAPIC 一般用医薬品集』や『日本医薬品集』よりコンパクトにまとめられている。本文は「薬物療法の基本的注意」、「図解薬理作用」、「添付文書情報と臨床解説」から構成されている。添付文書情報は一般名、主要商品名と薬価、用法・用量、作用、適用上の注意、副作用などを記載。巻末には付録として、重大な有害反応（副作用）の症状と原因となる代表的な医薬品、疾患別禁忌薬・注意薬一覧ほか、解説を掲載。索引は識別コード、一般名と商品名の和文・欧文索引がある。

JAPIC 医療用医薬品集 2006年版－日本医薬情報センター（JAPIC）編 日本医薬情報センター  
2005－年刊 26cm

医療用医薬品約19,000品目の添付文書情報を掲載。医薬品名の50音順で配列し、医薬品一般名、商品名、組成、適応（効能・効果）、用法・用量、副作用、適用上の注意、性状などを記載する。漢方薬・生薬も掲載がある。索引は一般名および商品名の50音・欧名・薬効分類索引がある。本体冊子のほか、別冊の『薬剤識別コード一覧』と付録DVD-ROMがある。DVD-ROMには冊子本文データのほか、薬剤識別コード情報、薬価情報、一般用医薬品情報などが収録されている。『日本医薬品集』を2005年版まで編集していたJAPICが2006年版より独自に編集・発行している。他に『JAPIC一般用医薬品集』が発行されている。

メディックブック第1部 1994年版－金原出版 1994－年刊 21cm

多忙な医療者が患者へ処方する薬、検査や手術等の医療情報を適切かつわかりやすく提供できるようにと企画出版された本。第1部では薬に関する情報がそれぞれ1,2ページで書かれている。内容は4項目で、どのような薬か、使い方（飲み方）と効果、副作用と注意、他の薬と一緒に使う時の注意（薬の相互作用）、代表的な薬。医療者が説明を添えて本書の該当箇所をコピーして患者へ手渡すことを目的としているため、文章が平易である。

### 3. 薬を調べる

#### ◆インターネット情報源

医療用医薬品情報検索（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）

<http://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/> 無料公開

「独立行政法人医薬品医療機器総合機構」内のデータベースで、製薬企業が電子化した医療用医薬品の添付文書の内容について検索することができる。「一般名・販売名」からの検索のほか、その他検索条件指定で「薬効分類」、添付文書内の単語からのキーワード検索もできる。

一般用医薬品・要指導医薬品情報検索（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）

<http://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/otcSearch/> 無料公開

日本製薬団体連合会、一般財団法人日本医薬情報センターが協力し、各製薬企業から提供された添付文書の内容をもとに作成したデータベース。

おくすり110番 病院の薬がよくわかるホームページ（NPO団体、医薬品情報研究会ファーマフレンド） <http://www.jah.ne.jp/~kako/> 無料公開

医療用医薬品についてのホームページ。薬の名前と記号から検索できる「ハイパー薬辞典」が

あり、検索結果には薬の概説、作用、特徴、注意、効能、用法、副作用などが平易な表現で記載されている。「薬価サーチ」では同種同効薬の製品リストが表示され、後発品（ジェネリック医薬品）のチェックや薬価の比較ができる。

くすりのしおり（くすりの適正使用協議会）

<http://www.rad-ar.or.jp/siori/> 無料公開

「くすりの適正使用協議会」内のデータベースで、約14,500種類の処方せん医薬品（医療用医薬品）について検索することができる（2015.2.1現在）。「製品名」「主成分」「剤形」「シートの記載」などから検索し、作用と効果などについて確認することができる。医師・薬剤師から患者への服薬説明指導に使用できるように開発されたため、わかりやすい表現と必要最小限の情報が特徴。くすりのしおりクラブ会員製薬企業154社（2015.6.9現在）が登録し、くすりの適正使用協議会が管理運営している。

おくすり検索 自分にあつたおくすりを探そう（セルフメディケーション・データベースセンター）

<http://search.jsm-db.info/main2.php> 無料公開

一般用医薬品について「製品名」「メーカー名」「薬効分類」「症状」「成分」「添加物」「剤形」などから検索をして医薬品の簡潔な説明および写真、添付文書情報を確認することができる。

#### 4. その他の情報

##### 4-1. 六法・法令集

医療六法 中央法規出版 2006—年刊 21cm

医療法、医師法・保健師助産師看護師法等各種資格法を中心に、細部通知、医療事故判例に至るまでを体系的に網羅している。医療関係者のためのハンディータイプの実務六法である。人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の制定、再生医療等提供計画の提出方式、医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する指針（医療計画における基準病床数算定法の変更、医行為範囲の解釈、歯科医師臨床研修の義務化、歯科技工所の構造基準）など、最新の法令・運用通知など最新の法令・運用通知を収載している。平成17年版までは『医療政策六法』。

介護保険六法 介護保険法規研究会監 中央法規出版 2000—年刊 21cm

介護保険制度の法令・通知を体系的に網羅した、関係者のための最新実務六法。介護保険法令条文の解釈・運用の便をはかるため委任・参照条文を収載。最新情報はインターネットでサポートできる。（平成27年版において内容は第1章介護保険（通則）、第2章介護保険（運営基準）、第3章介護保険（介護報酬）、第4章老人福祉、第5章社会福祉、第6章医療介護総合確保、第7

章医療、第8章関係法令、資料となっている。)

介護保険六法 介護保険実務研究会監 新日本法規出版 2000— 年刊 22cm

介護保険法、老人福祉法、社会福祉法、生活保護法等社会福祉関連法規について、施行令および施行規則を織込式で掲載するとともに、介護保険法、老人福祉法について附属法令および通知、その他主要な関連法令など詳細な情報を盛り込む。

看護六法 看護行政研究会監 新日本法規出版 1977— 年刊 19cm

広く看護行政、看護教育、看護業務にたずさわる人々及び看護を学ぶ学生達の実務と学習に必要な法令・通知及び資料等を一書に集め、教育や研究、その他実務上の参考書としても充分利用できるよう、工夫して編さんしたもの。平成27年度は「新人看護職員研修ガイドラインの見直しに関する検討会報告書」の送付、「看護の日」及び「看護週間」の実施、保健師助産師看護師実習指導者講習会の実施要綱、分娩を取り扱う助産所における嘱託医師及び嘱託医療機関の確保に向けた支援、医療分野の「雇用の質」の向上のための取組についての記載が追加された。

実務衛生行政六法 衛生法規研究会監 新日本法規出版 1961— 年刊 22cm

衛生行政に関連する諸現行法令・通知を、保健医療、生活衛生、薬務、参考法令の4編に分類し、更に各編をそれぞれ見やすく細分類してある。五十音による法令の検出のため、巻主に法令名索引を、また中扉には、その編の目次を掲げ、目次による検索のほか一層の便を図っている。

児童福祉六法 中央法規出版 1973— 年刊 19cm

児童福祉に携わる人向けに、児童福祉法関係の法令・通知をまとめた実務六法である。平成25年版より「子ども・子育て支援法」を収載し子育て支援に関する章を追加した。

社会福祉六法 社会福祉法規研究会監 新日本法規出版 1957— 年刊 22cm

社会福祉事業に関連する諸現行法令、通知を、社会福祉一般・生活保護・児童福祉など14編に分類、掲載した実務六法である。平成27年度版より生活困窮者自立支援法、子どもの貧困対策の推進に関する法律、ホームレスの自立の支援等に関する基本方針等を追加。

障害者総合支援六法 中央法規出版 2007— 年刊 21cm

平成25年4月から施行された障害者総合支援法を中心に、身体障害、知的障害、精神障害、障害児、発達障害など多様な障害保健福祉施策に関する法令・通知を体系的に収録した実務六法。平成26年版では、障害者の権利に関する条約について等を追加。平成17年版までは『障害者自立支援六法』。

## 4-2. 統計

厚生統計要覧 昭和 46 年版－ 厚生労働省大臣官房統計情報部編 厚生労働省大臣官房統計情報部  
1970－ 年刊 18cm

人口動態調査、患者調査、国民健康・栄養調査など、厚生労働省作成の諸統計を中心に、各省庁及び民間作成の主要な統計を加えてまとめたもの。よく調べる統計が簡便に一覧でき、より詳しい調査への手がかりとなる。巻末に厚生労働省の組織、厚生統計調査一覧、用語解説などの付録がある。厚生労働省のウェブサイトでも読むことができる。

国民衛生の動向 厚生統計協会編 厚生統計協会 1954－ 年刊 26cm

衛生行政・保健医療に関する現状・動向の速報解説および統計データをまとめる年鑑。昭和 25 年に『国民衛生の動向』として創刊され、昭和 29 年以来雑誌『厚生指標』の臨時増刊として刊行される。CD-R 版も毎年発行されているほか、創刊号から平成 24 年版までを収載した DVD もある。また、創刊から 2000 年までに刊行された雑誌『厚生指標』は国立国会デジタルコレクションの図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館内で閲覧可。巻末に主要な保健統計表を収録する。衛生行政関係の動向および主要統計データがまとまり、調査の手がかりとして役立つ。

国民の福祉と介護の動向 厚生統計協会編 厚生統計協会 1954－ 年刊 26cm

社会福祉と介護の現状と解説および統計データと多様な関係資料をまとめる年鑑。昭和 25 年に『国民衛生の動向』として創刊され、昭和 29 年以来雑誌『厚生指標』の臨時増刊として刊行される。創刊号から平成 24 年版までを収載した DVD もある。また、創刊から 2000 年までに刊行された雑誌『厚生指標』は国立国会デジタルコレクションの図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館内で閲覧可。2011/2012 年版までは『国民の福祉の動向』。

各県の衛生統計年報

厚生労働省の人口動態統計をもとに、各県の人口動態(出生・死亡・死産・婚姻・離婚)、感染症の発生動向、や医療施設、医療従事者数等の統計をまとめたもの。各都道府県のホームページで公開されている。

- \* - \* - \* - \* - \* - \* - \* - \* - \* -

このコアリストには原則として、2010 年以降に出版された図書と 2013 年以降も更新されているウェブサイトを掲載しました。ただし、例外として辞書・辞典(リスト中 1-2. 辞書・辞典)、図版(リスト中 1-3. 図版)は 2000 年以降に出版された図書とウェブサイトも含まれます。

ご意見、ご感想など JLA 健康情報委員会までお聞かせください。

メールアドレス : kenko@jla.or.jp